

第6回「森林資産見える化」セミナーを開催しました

当行は、10月20日（金）に、加子母森林組合「間伐材利用推進センター」にて、第6回「森林資産見える化セミナー」を極東森林開発株式会社および株式会社インフォファームとの共催および中津川市の後援により開催しましたのでお知らせします。

本セミナーは、森林の適切な整備や管理の重要性について解説し、地域の森林整備の促進をはかることを目的に、これまで岐阜市、美濃市、御嵩町、高山市、揖斐川町にて開催しています。第6回目となる今回は、東濃地区では初めて中津川市にて開催し、森林所有者、行政の林業担当者など約40名の方に参加いただきました。

講演では、適切な森林整備は森林の本来有する多面的で公益的な機能を維持し、将来の県土の発展のためにも必要であることを提言するとともに、森林の資産価値が向上する可能性があることを説明し、森林評価などにかかるサービスのご紹介を行いました。

参加者からは、「森林の資産価値について今までは関心がなかったが、見直しのきっかけとなった。」「意識を変えれば、森林経営のあり方も変わると感じた。」などの声が聞かれました。

今後も当行は、森林資源の活性化による地方創生の実現を目指してまいります。

<セミナーの様子>



以 上